

伊賀に、アートブックフェアができる。

Waza Waza — Iga Art Book Fair 2026 / 出展者募集 (Open Call) 開始

2026年9月26日(土)・27日(日) / 史跡 旧崇広堂、三重県伊賀市



「わざわざ」とは、しなくてもいいことを、あえて選ぶ行為です。

「わざわざ」とは、しなくてもいいことを、あえてすること。

画面でなんでも読めるはずの時代に、それでも紙を選び、印刷所に通い、製本し、誰かが手に取り、それまで知らなかった何かに気づくかもしれない場所まで運んでいく人たちがいる。効率化は、どこにもない。けれどその非効率のなかにしか宿らないものがある——紙のテクスチャ、インクの匂い、本がつくられた場所の気配。そして、誰かの手のひらに置かれるときの重み。

Waza Waza は、そんなふうには本をつくる人たち、そして、その本から始まる対話のための場所です。

2026年9月26日(土)・27日(日)、三重県伊賀市にて「Waza Waza — Iga Art Book Fair 2026」を開催します。Exhibition であり Fair でもある催し——アートブック・ZINE・独立系出版物を、展示し、手に取り、語り合う場として、売り買いだけでなく、本と人が出会うことそのものを目的としています。まだ見せたことのない本を、初めての場所で見せたい方。本と人が見知らぬ土地で出会ったときに何が起きるのか、そこに興味のある方をお迎えします。

出展者は選考制です。出展数の多さや、扱う分野の広さを競う場ではありません。明確な視点を持ってつくられた仕事と、それを自分の言葉で語れる人をお迎えします。
会場は「史跡 旧崇広堂」。1821年(文政4年)に建てられた藩校で、文武の両道を教育の柱に据えた場所です。72畳の講堂は200年以上にわたって使われ続け、1905年からは約80年間、三重県最古の公立図書館として地域の知を支えました。今はもう図書館ではありません。けれど近年、伊賀に2つの新しい図書館が開館しました。

2023年、JR新堂駅前に「BOOKMARK STORAGE」が開館。伊賀に本社を構えるDMG MORI との協働による複合施設「SHINDO YARDS」内の図書館で、建築は山崎健太郎、地元の杉を焼杉として用いています。

2026年4月には、旧上野市庁舎を改修した「伊賀市中央図書館」が開館。1964年竣工のこの建築は、1930年代にル・コルビュジエのパリ・アトリエで学んだ坂倉準三によるモダニズムの作品です。改修設計は MARU. architecture (高野洋平+森田祥子)。図書館はホテル「泊船 HAKUSEN」と一体で再生されました。

この街と本のあいだの対話は、終わっていない。再び、始まろうとしている。

俳聖・松尾芭蕉の生誕地であり、忍者文化の発祥地でもある伊賀は、古くから学びと記録を重んじてきた土地です。江戸時代には藩校のみならず、庶民に向けた心学講舎が各地に広まり、「伊賀心学」と呼ばれるほどの隆盛を見せました。武士から町人・農民まで、学びへの熱意が息づいていた地域です。大阪・京都・名古屋からいずれも約90分——来ようとするは届く、けれど来るには「わざわざ」が要る距離。

出展者募集 / OPEN CALL

本日より、国内外の出展者を募集します。アーティスト、デザイナー、出版社、印刷所、ZINEメーカー——これらに限らず、本や印刷物を持ち、誰かに見せたいと思っているすべての方からの応募を歓迎します。個人・団体・グループを問いません。ジャンル・媒体・国籍の制限はありません。

広く流通している本でなくていい。一冊しかない本、誰も知らないZINE、長年かけて集めてきたコレクション——そういうものが、初めて出会うべき人と出会える場を、ここに用意します。

応募期間： 2026年4月1日(木)～5月31日(日)23:59 JST

選考： 選考制(全応募を審査のうえ決定)

応募方法： wazawaza-artbookfair.com/open-call

開催概要 / EVENT OVERVIEW

名称： Waza Waza — Iga Art Book Fair 2026

会期： 2026年9月26日(土)・27日(日)

開場： 11:00～19:00(両日)

入場： 無料

会場： 史跡 旧崇広堂 〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内78-1

主催： わざわざ実行委員会

共催： 公益財団法人 伊賀市文化都市協会

ウェブサイト：wazawaza-artbookfair.com

Instagram： [@wazawaza_artbookfair](https://www.instagram.com/wazawaza_artbookfair)

取材・お問い合わせ / **PRESS CONTACT**

わざわざ実行委員会

担当: Lily Okamoto

press@wazawaza-artbookfair.com

Tel: 070-3352-6145

取材・掲載・画像素材のご依頼はお気軽にご連絡ください。